

令和4年度

事務事業評価表(令和3年度の実績評価)

記入年月日
令和4年4月20日

事務事業名		汚染負荷量負担金納付事務		事業区分		担当	
				新規/継続	継続	事務事業No.	050803000233
政策体系上の位置付け				単独/補助	単独	所属課	030301
政策体系	総合計画の施策名	0508	生活環境の保全			課長名	生活環境課
	政策名	05	快適な暮らしのまちづくり			グループ	環境公害対策G
	施策名	08	生活環境の保全			担当者名	
	手段名	03	③公害防止活動の推進				
財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	目
	01	04	02	01	01	00	
法令根拠	公害健康被害の補償等に関する法律			一般会計		単年度繰返し(年度~)	
	【Do】1. 事務事業の現状把握(その1)			清掃総務事業		期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	

手段	①事務事業の概要(事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
	<p>公害健康被害の補償等に関する法律に基づき、公害健康被害補償制度(旧岩瀬じん芥処理場)における補償給付に必要な費用の一部(汚染負荷量賦課金)を独立行政法人環境再生保全機構へ申告・納付する。認定患者数は、昭和63年7月ピーク時110,074人、平成27年3月末現在34,973人で費用負担割合は、汚染負荷量賦課金(8割)・自動車重量税取引当(2割)で補償給付を行っている。</p>		<p>申告書に基づき負担金納付処理。</p>	

①手段(担当者の活動内容)							④活動指標(活動量を表す指標)		単位	02年度(実績)	03年度(実績)	04年度(計画)	05年度(目標)	06年度(目標)
申告書に基づく負担金納付処理							負担金納付額		円	29,300.00	27,800.00	28,000.00	28,000.00	28,000.00
							ばい煙発生施設		施設	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00
										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象(誰、何を対象にしているのか)							⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位	02年度(実績)	03年度(実績)	04年度(計画)	05年度(目標)	06年度(目標)
ばい煙被害住民							環境再生保全機構認定患者数		人	34,973.00	34,973.00	34,973.00	34,973.00	34,973.00
										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図(この事業によって対象をどう変えるのか)							⑥成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)		単位	02年度(実績)	03年度(実績)	04年度(計画)	05年度(目標)	06年度(目標)
被害者に補償給付する							補償給付額		百万円	42,000.00	42,000.00	42,000.00	42,000.00	42,000.00
										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

③ 投入量(事業費)の推移				02年度(実績)	03年度(実績)	04年度(計画)	05年度(目標)	06年度(目標)	期間限定総投入量
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0		
			県支出金	千円	0	0	0		
			地方債	千円	0	0	0		
			使用料・手数料	千円	0	0	0		
			その他	千円	0	0	0		
			一般財源	千円	30	27	28		
			事業費計(A)	千円	30	27	28		
		正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人			

事業費の内訳	03年度事業費実績(千円)				04年度事業費予算(千円)			
	18 負担金補助及び交付金	27			18 負担金補助及び交付金	28		
			合計	27		合計	28	

事務事業名	汚染負荷量負担金納付事務	事務事業No.	50803000233	所属課	生活環境課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 公害健康被害の補償等に関する法律に基づき、大気汚染、水質汚濁の影響による健康被害に係る補償、健康被害を予防するための事業を行うことにより、被害者の保護、健康確保を目的とする。法令根拠は特に変更なし。現在は、市の施設（旧岩瀬町じん芥処理場）としての稼働はなく過去分として申告・納付している。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 公害健康被害の補償等に関する法律に基づく事務であり、汚染負荷量負担金納付事務の施策に結び付いている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市の責務として、必要不可欠な事務である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 申告書に基づき負担金納付処理をしているため、向上余地がない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 廃止・休止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 削減余地なし。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 申告書に基づき負担金納付処理をしているため、公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公害健康被害の補償等に関する法律に基づく事務である。																		
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
(3) 今後の事業の方向性 (複数回答可)																				
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持		○	×	低下	×	×	×
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上維持		○	×																
	低下	×	×	×																
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>